

長野地域循環圏形成フォーラム

先進自治体事例発表：「地域循環とまちづくり」(仮題)

訪れたく・住みたくなる持続可能な地域社会を作るため、事業者・団体・行政が協働するフォーラムを長野市で開催します！事例発表の聴講のみの参加も歓迎です！

日時 平成30年 9月 10日 (月) 13:30~16:30

会場 長野県長野合同庁舎 5F会議室 (長野市南長野南県町686-1)

参加費 無料 申込 別紙申込書による 対象 資源の有効利用を進める事業者、研究・開発・教育機関、NPO法人、市町村、一般県民等

地域で資源を有効利用し、チャレンジ800(一人一日のごみの量800g)を達成しましょう！

長野県は『1人1日のごみの量を800g以下にする』目標に向けた“チャレンジ800”の取組により、822g(H28年度)と3年連続全国一ごみが少ない県となりましたが、800gまではまだまだ途上です。

このフォーラムは、廃棄物の再資源化などの先進的事例を、様々な関係者が垣根を越えて共有し、地域循環圏の形成につなげようとするものです。

参加者によるワークショップでは、日頃集う機会のない多様な関係者が相互に意見や情報を交換することができます。

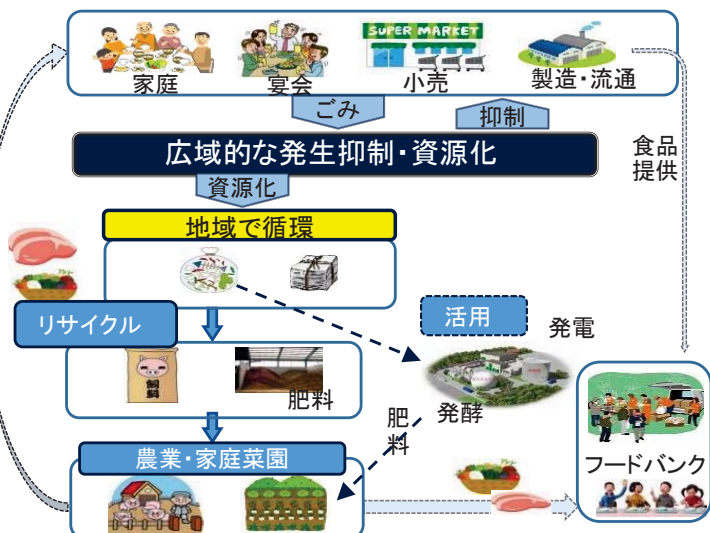
先進自治体事例発表 福岡県大木町副町長 境 公雄 氏

現 福岡県三潞郡大木町副町長
元 大木町環境課長
元 大木町環境課資源循環係長

2017年度ふるさとづくり大賞(総務大臣賞)を受けた、生ごみ等をバイオマス資源化する施設「おおき循環センター くるるん」の事業を主導。廃棄されがちな資源の活用、バイオマスセンターや地産地消レストラン、農産物直売所での雇用創出などによる地域活性化の先進的取組をご紹介します！

実践者事例発表 「ソルガムの地域循環」

長野市環境保全温暖化対策課係長 新井 雄太郎 氏
直富商事株式会社技術研究室室長 鈴木 陽 氏



スケジュール

| 時間 | 予定 |
|-------------------|------------------------------------|
| 1 13:30~ | 開会・あいさつ |
| 2 13:40~ 14:40 | 事例発表① 先進自治体 ～地域循環とまちづくり(仮題)～ |
| 3 14:40~ 15:00 | 事例発表② 実践者 ～ソルガムの地域循環(仮題)～ |
| 4 15:10~ 16:30 | 発表者と参加者による ワークショップ |
| 5 16:30 | あいさつ・閉会 |

※スケジュールや演題・発表者は変更される場合があります

地域循環圏の
イメージだよ

お問い合わせ



©長野県アルクマ

チャレンジ800長野地域実行チーム
豊かな環境づくり長野地域会議
(事務局:長野県長野地域振興局環境課)
電話 026-234-9533
FAX 026-234-9912
Eメール nagachi-kankyo@pref.nagano.lg.jp

アクセス

JR長野駅下車善光寺口から徒歩15分
長野電鉄権堂駅下車徒歩10分
市街地循環バス(ぐるりん号)県庁前バス停下車徒歩1分

※駐車場が限られているため、公共交通機関をご利用ください。

